

ESD
AICHI-NAGOYA

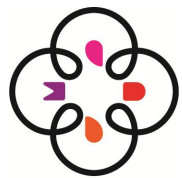
2012年11月27日

地球市民会議2012

ESDユネスコ世界会議 あいち・なごやの取組

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会

事務局次長 野山 三津雄



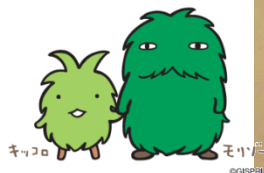
ESD
AICHI-NAGOYA

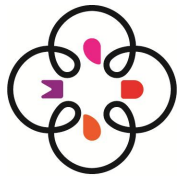
2005年日本国際博覧会（愛・地球博）

2005年



史上初の環境万博を開催





ESD
AICHI-NAGOYA

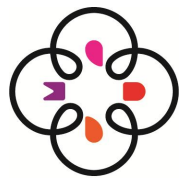
生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)

2010年



自然と共生する世界を目指す
愛知目標を策定





ESD
AICHI-NAGOYA

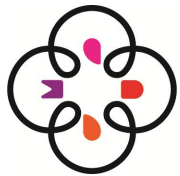
ESDユネスコ世界会議

2014年

会場予定地：名古屋国際会議場



持続可能な社会を担う人づくりを目指す、
ESDユネスコ世界会議を開催！



ESD
AICHI-NAGOYA

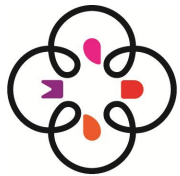
ESDユネスコ世界会議の概要

会 議 名	持続発展教育(ESD)に関するユネスコ世界会議
主 催	ユネスコ／日本政府
開 催 時 期	2014年11月10日～12日 閣僚級会合、本体会合等 11月13日 フォローアップ会合 ※ 11月4日～8日には、岡山市で各種ステークホルダー会合を開催
開 催 地	名古屋国際会議場(予定)
規 模	1,000人規模 *政府代表、国連関係者、教育関係者、NGO等
内 容	「国連持続可能な開発のための教育の10年」の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策について議論を行う。

ESDユネスコ世界会議 あいち・なごや支援実行委員会

名 称	ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会
設立時期	平成24年5月25日
設立目的	ESDユネスコ世界会議の開催支援、ESDの普及啓発、取組促進
会 長	愛知県知事
会長代行	名古屋市長
副 会 長	名古屋商工会議所会頭、中部経済連合会会長
委 員	愛知学長懇話会代表幹事、中部ESD拠点代表、内閣官房内閣審議官、外務省地球規模課題審議官、文部科学省国際統括官、環境省総合環境政策局長、愛知県市長 会会長、愛知県町村会会長、愛知県教育委員会教育長、名古屋市教育委員会教育長、愛知県副知事、名古屋市副市長、名古屋商工会議所専務理事、中部経済連合会専務理事





ESD
AICHI-NAGOYA

開催地の役割と目指すもの

ESDユネスコ世界会議の開催を機に、この地域がさらに飛躍・発展するための取組を進めてまいります。

会議支援・おもてなし

安全・安心で円滑な会議運営と快適な滞在をサポートし、国内外からの参加者をおもてなしの気持ちをもってお迎えすることで、会議の成功に寄与します。

愛知・名古屋の魅力発信

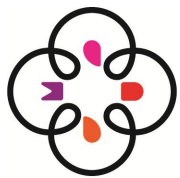
世界的なモノづくりの地であり、歴史、文化と豊かな自然にも恵まれたサステナブルなあいち・名古屋の魅力を世界に向けて発信します。

ESDの普及啓発

キャッチフレーズやロゴマークを活用した情報発信、啓発イベントの開催等により、ESDに対する理解の浸透と、開催機運を盛り上げてまいります。

ESDの取組促進

ユネスコ世界会議開催地として、ユネスコスクール加盟校を増やすなど、ESDの取組を促進します。



ESD
AICHI-NAGOYA

地元の役割（その1）

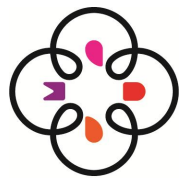
●万全の態勢で会議を支援します

警備、救急・医療、輸送、宿泊手配など、会議が安全・安心、快適かつ円滑に行われるように、万全の態勢で支援します。

●愛知・名古屋の魅力を世界に発信します

歴史や文化、豊かな自然、先進的な産業など、世界に誇れるこの地域の魅力を会議参加者に積極的にPRします。





ESD
AICHI-NAGOYA

地元の役割（その2）

●ESDを多くの人に広めます

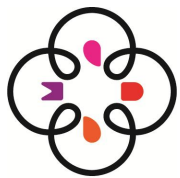
開催1年前イベント、ESDイヤーキックオフイベントなど、誰でも楽しみながらESDを体感できる啓発イベントを開催します。

また、各種啓発グッズの配布やウェブサイト等を活用した広報により、ESDの普及啓発を行い、開催機運を盛り上げます。

●ESDの取組を促進します

NPO、企業、行政機関等の多様な主体が、様々な活動を通じて会議の盛り上げを図るESDあいち・なごやパートナーシップ事業により、各主体の取組を促進します。

また、ESDの推進拠点であるユネスコスクールを拡大し、学校現場におけるESDの取組を促進します。



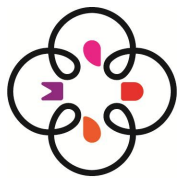
ESD
AICHI-NAGOYA

ESDのキャッチフレーズ

- ESDを分かりやすく表すキャッチフレーズを公募し、770点もの応募の中から、以下の作品が最優秀賞に選ばれました。

「未来を^{つく}創るわたしを^{はぐく}育むESD」

川村典子さん（豊田市、小学校教諭）の作品

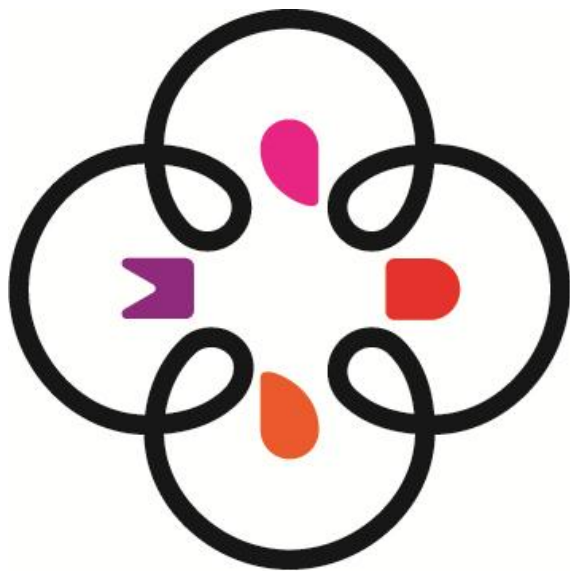


ESD
AICHI-NAGOYA

ESDのロゴマーク

デザインコンセプト：

「つながり、ひろがり、開花する、ESD Flower」

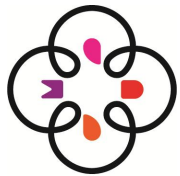


ESD
AICHI-NAGOYA

ESDをきっかけに、環境・開発・人権などさまざまな社会的課題をめぐる教育や、この地域の一人ひとりの思いや取り組みがつながっていく、というコンセプトを、'ε'をなぞらえた1本の線で表すとともに、この花びら全体を'E'、'S'、'D'の文字で構成しています。

4枚の花びらは、「気づく」「知る」「行動する」「広げる」というESDのステップを表すとともに、花びらの中の暖色系のカラーは、ESDにかけるあいち・なごやの熱い思いと、ESDの成果がさまざまな分野で開花していく様子を表現しています。

デザイナー：小川明生（おがわあきお）氏

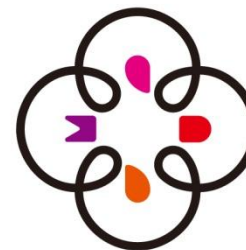


ESD
AICHI-NAGOYA

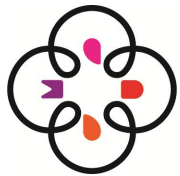
ESDあいち・なごやパートナーシップ事業

- ESDの取組や普及啓発、ユネスコ世界会議のPRなどにより会議の開催機運を盛り上げる事業・イベント等をESDあいち・なごやパートナーシップ事業として登録するもの。
- 登録されると、支援実行委員会がPRに協力するほか、専用ロゴマークを広報等に使用することができる。

パートナーシップ事業

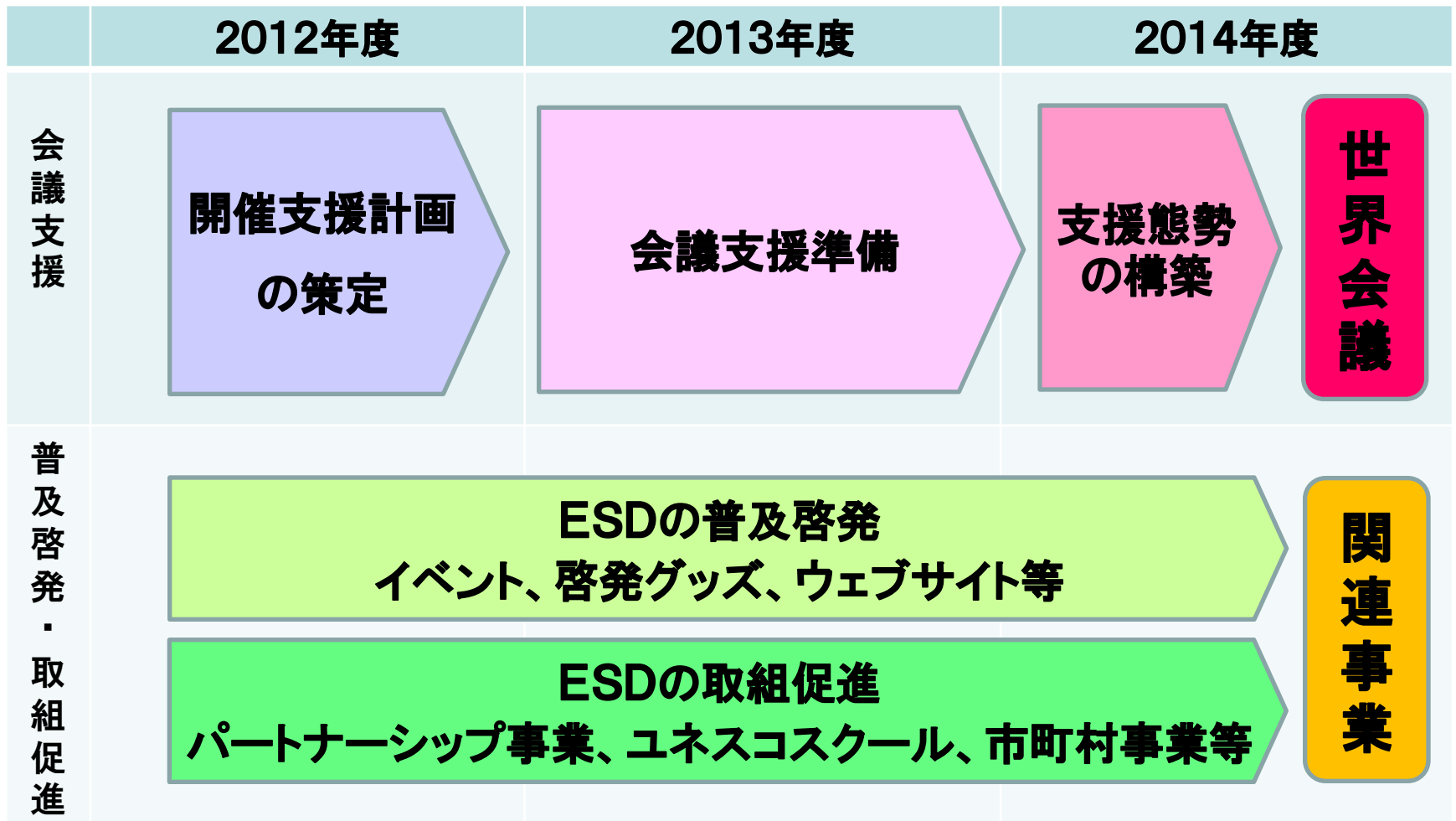


ESD
AICHI-NAGOYA



ESD
AICHI-NAGOYA

2014年までのロードマップ





あいち・なごやの目指すもの

ESDユネスコ世界会議の
成功に向けた取組を通じて、

**あいち・なごやは
持続可能な地域づくりを
進めてまいります。**

ご静聴ありがとうございました。